

道民意識調査



表紙で使用している画像は未来に残したい北海道の画像をホームページで紹介する「北海道ミライノート」から転用しています。

— ご協力をお願い —

日頃から道政の推進にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

北海道では、道民の方々の道政に対する意向や意識を的確に把握し、政策形成に反映させることを目的として、毎年度、「道民意識調査」を実施しております。

調査対象者の選定にあたりましては、道内にお住まいの18歳以上の方1,500名を無作為に選ばせていただきました。

お忙しいところ大変恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和3年(2021年)8月

北海道知事 鈴木 直道

9月21日(火)までに次のいずれかの方法で回答してください。

① この調査票に直接記入して返信用封筒で郵送



② スマートフォン等から回答

※スマートフォン等から回答する場合は
右のQRコードを読み取ってください。



調査票番号

※ 調査票番号は調査票を管理するために委託業者においてランダムに番号をつけているもので、個人を特定するものではありません。



回答方法



- 必ずご本人（封筒の宛名の方）がお答えください。ただし、ご本人の記入が困難な場合は、ご本人の意見などを代理の方が記入されてもかまいません。
- 回答は、質問ごとに用意した答えの中から、あなたの考えに近い番号に○印を付けてください。

例)

- ① 知っている
- 2 知らない
- 3 わからない

- 質問によっては回答していただく方が限られる場合がありますので、その場合は、説明に沿ってお答えください。
- この調査票に記入された内容を調査の目的以外に使用することはありません。
- この調査の回答は無記名でお願いしています。集計後の調査票は責任を持って廃棄処分しますので、個人情報は守られ、ご迷惑がかかることはありません。



提出方法

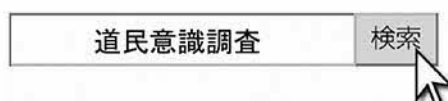


- 回答の提出方法は2つあります。どちらの方法で提出してもかまいません。
 - ① この調査票に直接記入して返信用封筒に入れて郵送する。
※ 返信用封筒のあて先は、北海道が調査を委託した昇寿チャート(株)となっています。
 - ② 表紙に掲載している QR コードを読み取ってスマートフォン等から回答する。
※スマートフォン等で回答する場合は郵送による回答は不要です。

目次

	ページ番号	設問数
1 新型コロナウイルス感染症について	3~5	7問
2 犯罪のない安全で安心な地域づくりについて	6~8	7問
3 持続可能な開発目標 (SDGs) について	9~11	5問
4 北海道食品機能性表示制度 (ヘルシーDo) について	12~13	5問
5 森林・森林づくりに関する意識について	14~16	5問
6 あなたご自身のことについてお聞きします	17~18	7問

※これまでに実施した調査の結果は、北海道のホームページでご覧いただけます。
インターネット検索で「道民意識調査」と検索してください。



質問は全部で36問です。
「完走」目指して
皆様のご協力をお願いします。



新型コロナウイルス感染症について

長期にわたる新型コロナウイルス感染症との闘いに、多くのご協力をいただいていることについて、改めてお礼申し上げます。

道では、感染拡大防止を図るために感染状況をモニタリングし、状況にあわせ、外出の自粛などの対策を皆さんにお願いしてまいりました。新型コロナウイルス感染症に関して、より皆さんにわかりやすく情報を発信するため、次のとおりおたずねします。



問1 新型コロナウイルス感染症に関して、どのような方法で情報を収集していますか。

次の中からいくつでもお選びください。

- 1 道の広報媒体
- 2 市町村の広報媒体
- 3 テレビのニュース
- 4 ラジオのニュース
- 5 新聞・雑誌
- 6 インターネットニュースや SNS の投稿
- 7 ポスター・チラシ
- 8 その他（具体的に： _____)

問2 ※問1で選択肢「1」を選んだ方のみお答えください。

道が発信する広報からの情報収集は、どのような媒体を通じて行っていますか。

次の中から、いくつでもお選びください。

- 1 ホームページ
- 2 広報紙「ほっかいどう」
- 3 新聞広告
- 4 街頭ビジョン
- 5 メールマガジン（北海道メールマガジン Do・Ryoku（動・力）等）
- 6 フェイスブック（北海道知事鈴木直道フェイスブック 等）
- 7 ツイッター（北海道庁広報ツイッター 等）
- 8 ユーチューブ（北海道公式 YouTube 等）
- 9 その他（具体的に： _____)

問3 新型コロナウイルス感染症に関して、どのような情報を必要としていますか。
次の中から、いくつでもお選びください。

- 1 新規感染者や感染症で亡くなった方などの感染状況
- 2 感染防止に関する情報（マスク・手洗い・換気など）
- 3 北海道の感染防止対策の内容に関する情報
- 4 感染防止対策を実施している施設や店舗の情報
- 5 医療提供体制や相談できる医療機関の情報
- 6 自分や家族の感染が疑われる場合や感染してしまった場合の対応方法
- 7 感染時に子どもを預かってくれる施設、介護施設等の情報
- 8 変異株など新型コロナウイルス感染症についての正しい知識
- 9 各種支援金や雇用支援などに関する情報
- 10 ワクチン接種に関する情報
- 11 その他（具体的に： _____)

問4 新型コロナウイルス感染症の対策として、取り組んだものを挙げてください。
次の中からいくつでもお選びください。

- 1 マスク着用、手洗いなどの基本的な感染防止の取組
- 2 不要不急の外出を控えること
- 3 在宅での勤務やオンライン授業、時差出勤・時差登校
- 4 ワクチンの接種
- 5 飲食の場において、少人数、短時間、マスクの着用など黙食を実施
- 6 オンラインの活用（テレワークやオンライン授業は3を選択）
- 7 その他（具体的に： _____)



問5 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種について伺います。

次の中から1つだけお選びください。

- 1 接種済み（1回目のみの方を含む）である
- 2 接種していないが、接種したいと思う
- 3 接種したくない
- 4 アレルギーのおそれがある等の事情により接種できない

問6 ※問5で選択肢「1」または「2」を選んだ方のみお答えください。

新型コロナウイルス感染症に関して、ワクチン接種を受けた方（受ける予定の方）は、ワクチン接種後にどのような行動をとろうと考えていますか。

次の中からいくつでもお選びください。

- 1 これまでの感染予防対策を継続
- 2 感染症を気にせず外出
- 3 外出時のマスク着用は行わない
- 4 スポーツ観戦や音楽鑑賞等イベントへ積極的に参加
- 5 職場へ通常出勤（時差出勤やテレワークを行わない）
- 6 旅行に出かける（道内・道外）
- 7 その他（具体的に： _____）

問7 ※問5で選択肢「3」を選んだ方のみお答えください。

接種したくない理由を次の中からいくつでもお選びください。

- 1 接種するメリットがわからないから
- 2 接種できる場所や予約方法がわからない（または予約がとれない）から
- 3 接種後の副反応が怖いから
- 4 将来を含めた身体への影響など、ワクチンの安全性に不安があるから
- 5 接種するための手続きが面倒だから
- 6 その他（具体的に： _____）

犯罪のない安全で安心な地域づくりについて

道が取り組んでいる犯罪のない安全で安心な地域づくりの推進方策に反映させることを目的として、皆さんが不安を感じる様々な犯罪に対する意識や防犯対策、あなたが生活している地域での自主防犯活動などについておたずねします。



問1 あなたは、犯罪被害に遭うのではないかと不安を感じることがありますか。
次の中から 1つだけ お選びください。

- 1 よくある
- 2 たまにある
- 3 ほとんどない
- 4 全くない

問2 ※「問1」で選択肢「1」または「2」を選んだ方のみお答えください。
あなたが不安を感じる要因について、次の中から いくつでも お選びください。

- 1 身近なところで事件が起きているから
- 2 街灯の設置が無く（または設置数が少なく）、夜の外出が不安だから
- 3 生活エリア内に防犯カメラがないから（または設置数が少ないから）
- 4 テレビや新聞などで事件がよく取り上げられているから
- 5 地域のつながりが弱く、近所の住民の顔をほとんど知らないから
- 6 わからない
- 7 その他（具体的に： _____)



問3 あなたは、地域で起きている犯罪をどのような手段で知りますか。

次の中からいくつでもお選びください。

- 1 テレビ・ラジオ・新聞などといったマスコミからの情報
- 2 インターネットによる情報
- 3 警察からの情報
- 4 防犯講習会・研修会を通じた情報
- 5 学校からの情報
- 6 自治体からの情報
- 7 町内会からの情報
- 8 地域住民からの情報
- 9 情報を入手する手段がない
- 10 その他(具体的に: _____)

問4 あなたの居住地で行われているここ数年の防犯活動の状況について、どのように感じていますか。次の中から1つだけお選びください。

- 1 活発になった
- 2 やや活発になった
- 3 今までと変わらない
- 4 やや低調になった
- 5 低調になった
- 6 わからない

問5 あなたは、地域を犯罪被害から守るために、どのような団体での活動に参加(過去に参加していたでも可)していますか。

次の中からいくつでもお選びください。

- 1 町内会
- 2 防犯協会
- 3 防犯を目的とした協議会等(自治体・警察、その他業界団体等で構成されているもの)
- 4 学校・PTA
- 5 職場
- 6 防犯パトロール隊(上記選択肢1～5以外のもの)
- 7 団体での活動に参加していない(または参加したことがない)
- 8 その他(具体的に: _____)

問6 ※「問5」で選択肢「7」を選んだ方のみお答えください。

あなたが、地域を犯罪被害から守るため、団体での活動に参加していない(または参加したことがない)理由について、次の中から1つだけお選びください。

- 1 参加したいが地域で活動している団体を知らない
- 2 参加したいが活動団体の窓口が分からない
- 3 参加したいが仕事をしているため時間がとれない
- 4 参加したいが子育てや介護等のため時間がない
- 5 参加する気持ちがない
- 6 その他(具体的に：)

問7 あなたは、地域を犯罪被害から守るために、どのような活動や対策が必要だと思いますか。
次の中からいくつでもお選びください。

- 1 街灯等の設置
- 2 防犯カメラの設置
- 3 犯罪被害に強い錠やガラス等の設置
- 4 犯罪情勢や防犯対策に関する情報提供
- 5 防犯講習会・研修会の開催
- 6 防犯を目的とした街頭啓発
- 7 防犯リーフレット等の配布
- 8 防犯パトロール
- 9 防犯ボランティアリーダー等の人材育成
- 10 登下校時の児童の見守り活動
- 11 隣近所との見守り、声掛け
- 12 落書き消しなどの環境美化
- 13 違法駐車排除
- 14 交番の増設や警察官によるパトロール強化
- 15 特にない
- 16 その他(具体的に：)



持続可能な開発目標 (SDGs) ^{エスディージーズ} について

2015年に国連サミットで採択された国際社会共通の目標である、持続可能な開発目標 (SDGs: Sustainable Development Goals) は、17のゴール(目標)と、その下に更に細分化された169のターゲットで構成され、経済・社会・環境をめぐる幅広い課題の総合的な解決を目指しています。

今後、さらにSDGsの達成に向けた取組を推進していく上での参考にするため、皆さんにおたずねします。



問1 あなたは、SDGsについて知っていますか。

次の中から1つだけお選びください。

- 1 よく知っている
- 2 少し知っている
- 3 聞いたことがある
- 4 知らなかった (この調査で初めて知った)

問2 SDGsの達成に向け、あなた自身が何らかの取組を行いたいと思いますか。
次の中から1つだけお選びください。

- 1 既に取り組んでいる
- 2 取り組みたいと思う（まだ取り組めていない）
- 3 取り組みたいと思うが、何に取り組めばよいかわからない
- 4 取り組みたいと思わない
- 5 その他（具体的に： _____）

問3 SDGsを達成するためには主に誰が行動すべきだと思いますか。
次の中からいくつでもお選びください。

- 1 政府・地方自治体（都道府県や市町村）
- 2 個人
- 3 民間企業
- 4 団体・NPO
- 5 教育・研究機関

問4 北海道全体でSDGsを推進していくにあたり、道庁に最も期待することを教えてください。
次の中から1つだけお選びください。

- 1 SDGsに関する計画やビジョン等の策定、普及
- 2 セミナーの開催など道民の意識を高めるための取組
- 3 市町村の支援など地域でのSDGs推進に向けた取組
- 4 先進的な企業を認証するなど企業の取組促進に向けた取組
- 5 市町村、企業、団体、道民などの連携を進める取組



問5 新型コロナウイルス感染症が流行したことにより、北海道内において特に取り組むべきと思うSDGsの目標は何ですか。次の中からいくつでもお選びください。
また、その目標を選択した理由を下の枠にご記入ください。

選 択 肢	目 標	
1	 目標 1 貧困をなくそう	あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる
2	 目標 2 飢餓をゼロに	飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する
3	 目標 3 すべての人々に健康と福祉を	あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する
4	 目標 4 質の高い教育をみんなに	すべての人々に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する
5	 目標 5 ジェンダー平等を実現しよう	ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う
6	 目標 6 安全な水とトイレを世界中に	すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する
7	 目標 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する
8	 目標 8 働きがいも経済成長も	包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する
9	 目標 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る
10	 目標 10 人や国の不平等をなくそう	各国内及び各国間の不平等を是正する
11	 目標 11 住み続けられるまちづくりを	包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する
12	 目標 12 つくる責任つかう責任	持続可能な生産消費形態を確保する
13	 目標 13 気候変動に具体的な対策を	気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる
14	 目標 14 海の豊かさを守ろう	持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する
15	 目標 15 陸の豊かさも守ろう	陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する
16	 目標 16 平和と公正をすべての人に	持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する
17	 目標 17 パートナリーシップで目標を達成しよう	持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

(上記目標を選んだ理由をご記入ください)

北海道食品機能性表示制度（ヘルシーDo）について

北海道では、平成 25 年 4 月から、全国初となる北海道独自の制度「北海道食品機能性表示制度（愛称：ヘルシーDo）」を実施しています。

この制度は、「健康でいられる体づくりに関する科学的な研究」が行われた機能性素材を含む食品を、北海道が認定する制度です。

皆さんのご意見を今後の制度運用の参考とするため、次のとおりおたずねします。



問1 健康食品に関心がありますか。

次の中から1つだけお選びください。

- 1 関心がある
- 2 関心はない

問2 ※「問1」で選択肢「1」を選んだ方のみお答えください。

あなたが健康食品を購入する際に最も重視することは何ですか。

次の中から1つだけお選びください。

- 1 低価格であること
- 2 美味しいこと
- 3 食品製造事業者が主張する効能・効果
- 4 公的な団体による認定・認証
- 5 メディアなどで取り上げられ認知度が高い
- 6 その他



問3 北海道食品機能性表示制度『ヘルシーDo』を知っていますか。

次の中から1つだけお選びください。

- 1 聞いたことはあるが、内容はよく知らない
- 2 聞いたことがあり、内容もある程度知っている
- 3 知らない（この調査で初めて知った）

問4 『ヘルシーDo』商品は原則として道内製造品に限定しています。

健康食品の製造地が道内であることは購入の判断に影響しますか。

次の中から1つだけお選びください。

- 1 大いに影響する
- 2 多少は影響する
- 3 ほとんど影響しない
- 4 全く影響しない

問5 今後、『ヘルシーDo』にどのようなことを期待しますか。

次の中からいくつでもお選びください。

- 1 制度をわかりやすく説明してほしい
- 2 具体的な効能・効果を示してほしい
- 3 根拠となる研究論文を教えてください
- 4 商品数を増やしてほしい
- 5 その他



森林・森林づくりに関する意識について

「北海道森林づくり基本計画」の見直しにあたり、森林の機能や森林づくりに関する取組などについての課題を把握するとともに、今後の計画改定に当たっての基礎資料等に役立てるため、皆さんにおたずねします。



問1 あなたは、森林にどのような働きを期待しますか。

次の中から3つまでお選びください。

- 1 木材を生産する働き
- 2 キノコ類や山菜などを生産する働き
- 3 水を貯えたりきれいにする働き
- 4 山崩れや洪水などの災害の防止や津波被害を軽減する働き
- 5 大気をきれいにしたり、騒音をやわらげたりする働き
- 6 二酸化炭素を吸収し、地球温暖化を防止する働き
- 7 森林浴やレクリエーション、憩いの場としての働き
- 8 貴重な野生動植物の生息の場としての働き
- 9 野外における教育の場としての働き
- 10 都市部や観光地などの景観を形成する働き
- 11 わからない
- 12 その他(具体的に: _____)



問2 あなたは、どのような施設に木材が利用されることを期待しますか。

次の中からいくつでもお選びください。

- 1 学校や図書館などの公共施設
- 2 ホテルなどの宿泊施設
- 3 ショッピングモールなどの大型商業施設
- 4 駅やバスターミナルなどの旅客施設
- 5 木材を特に利用する必要はない
- 6 わからない
- 7 その他（具体的に： _____)

問3 あなたは、道産木材や木製品の利用が広がることによって、どのような効果・影響があると考えますか。

次の中から2つまでお選びください。

- 1 植樹や間伐などの森林の手入れが進む
- 2 二酸化炭素を吸収した木材を使い続けることにより、地球温暖化防止に貢献する
- 3 北海道経済が活性化する
- 4 山村地域の雇用が増大する
- 5 森林の伐採により環境負荷が増大する
- 6 わからない
- 7 その他（具体的に： _____)

問4 あなたは、「木育(もくいく)」*という言葉をご存じですか。

次の中から1つだけお選びください。

(※ 「木育」とは、森林づくり活動や木材とのふれあいを通じて、人と、木や森とのかかわりを主体的に考えられる豊かな心を育む、北海道生まれの取組です。)

- 1 内容を知っている
- 2 内容はよく知らないが聞いたことはある
- 3 この調査で木育という言葉を知った

問5 あなたは、過去3年くらいの間にどのような木育活動に参加しましたか。

次の中からいくつでもお選びください。

- 1 インターネットや書籍等により森林や木材に関する知識を得た
- 2 森林散策や自然観察(森林でのキャンプ・登山・トレッキングを含む)
- 3 植樹や育樹(植えた木の成長を助ける下草刈りや間伐)への参加
- 4 道産木材の木製品(住宅や家具など)の購入
- 5 木製遊具での遊びや木工体験
- 6 「緑の募金」への募金
- 7 その他(具体的に: _____)
- 8 木育活動に関心はあるが、参加したことはない
- 9 木育活動に特段関心はなく、参加したこともない



「北海道の森林づくり」のシンボルキャラクター
芽森(メモリー)



最後に、あなたご自身のことについてお聞きします。

おたずねした結果を統計的に分析するため、あなたご自身のことについて、教えてください。

※質問項目は個人の情報を特定する内容ではありません。

I あなたの性別をお答えください。

- 1 男性 2 女性 3 回答しない

II あなたは現在、おいくつですか。

- 1 18～29 歳 3 40～49 歳 5 60～69 歳
2 30～39 歳 4 50～59 歳 6 70 歳以上

III あなたの主な職種は何ですか。

次の中から一つだけ選んでください。

- 1 自営業（農林漁業及びその家族従事者）
- 2 自営業（商工サービス及びその家族従事者）
- 3 自由業（専門的な知識や才能に基づく職業への従事者で、雇用関係から独立した職業分野（開業医、弁護士、芸術家など））
- 4 事務職系（一般事務、教員、看護師、技術者など）
- 5 労務職系（技能員、販売員、セールス外交員など）
- 6 主婦・主夫
- 7 学生
- 8 無職

IV あなたのお住まいの市町村はどの地域ですか。

次の中から一つだけ選んでください。

- 1 道 央 （石狩振興局、空知総合振興局、後志総合振興局、胆振総合振興局、日高振興局）
- 2 道 南 （渡島総合振興局、檜山振興局）
- 3 道 北 （上川総合振興局、留萌振興局、宗谷総合振興局）
- 4 オホーツク（オホーツク総合振興局）
- 5 十 勝 （十勝総合振興局）
- 6 釧路・根室（釧路総合振興局、根室振興局）

↑この線で三つ折りして
返信用封筒に入れてください

【ご協力ありがとうございました】

三つ折りにし、同封の返信用封筒に入れて

9月21日(火)までに

郵便ポストに投函してください。(切手不要)

※スマートフォン等で回答する場合は郵送による回答は不要です。

↑この線で三つ折りして
返信用封筒に入れてください

《 問い合わせ先 》 北海道 総合政策部 知事室 広報広聴課 調整係
住所 〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目
電話 011-231-4111(内線 21-362)